

第 27 回 初期消火大会

平成 20 年 10 月 8 日(水)
日野消防署(日野支部)

企業や地域の防火協会などが、初期消火の技術を競う初期消火大会が行われました。



東近江消防署主催
開催場所 日野消防署
参加事業所 26 事業所
42 チーム

競技内容

自動火災報知器の発報により競技開始。自動火災報知設備受信機の地区窓と火災確認
119 番通報を行った後、消火器による消火を行い、119 番通報から消火までの時間と、取扱いの的確さを 1 チーム 2 名で競う。

初参加 入賞



消火大会の様子

(株)ヒロセ Aチーム

岡崎 博之
三添 政善



自動火災報知設備の鳴動待ち!! 緊張の瞬間。



机上のヘルメット・手袋を着け
火災確認を行う。



電話で 119 番通報。

「火事です

町 番地

株式会社です。

より出火しました。

私は です。

電話は

- です。」



消火器で燃烧皿の
炎を消火する。



消火を自ら確認し、
「消火よし」と
指差し呼唱。



集合線に立ち、指揮者の
「解散」の指示で退場する。

(株)ヒロセ Bチーム

谷口 良幸
鵜飼 直文



自動火災報知設備の鳴動待ち!! 緊張の瞬間。



後方の地区窓を確認し、

指揮者の「火災確認」の
指示待ち。



机上のヘルメット・手袋を着け
火災確認を行う。



電話で 119 番通報。
「火事です
町 番地
株式会社です。
より出火しました。
私は です。
電話は
- です。」



消火器で燃烧皿の
炎を消火する。



消火を自ら確認し、
「消火よし」と
指差し呼唱。